

平成30年度 第3回 血友病診療センター運営委員会

日 時： 平成31年3月22日（月）17時30分～18時30分
場 所： 臨床管理棟2階 カンファレンスルーム101
出席者： 小林委員長，藤井副委員長，木村，川口，山崎，中島，香西，柴，池田，
武澤，藤田，河江，岩城，梶原，岡田，西村，富岡 各委員
欠席者： 松原 委員

報告事項

1. 血友病診療センターホームページ開設について

山崎委員より血友病診療センターホームページが平成31年3月14日に開設したと報告があった。それに加え、まだスタッフ紹介用の写真や一言コメントを送っていない委員は山崎委員のメールアドレスに送付すること、および同ホームページ内に誤植の指摘なども山崎委員が受け付ける事を連絡した。

議 事

1. 次期血友病診療センター運営委員会委員長および副委員長の選出について

小林センター長より次期センター長は藤井副センター長がよいのではないかと推薦され、満場一致で藤井副委員長が次期センター長に就任することとなった。また、次期副センター長に関しては、出席した委員らで討議した結果、木村委員、川口委員、柴委員が副センター長として選出され、こちらも満場一致で可決された。

2. 学童の夏季休暇に合わせて小児科で実施していた包括外来の対象者を拡大するための体制整備について

はじめに、小林センター長より小児科で実施している包括外来の現状の説明があった。それを受け、藤井副センター長より、まずは小児科から血液内科へ移行した非 HIV 感染症の成人血友病患者において同様のケアを開始したいとの提案があった。それに関しては出席した委員より賛同が得られ、実施する方針となった。ただし、実施に際して患者家族への連絡や受診調整の役割を担う者の選定、血液内科医師が診察する場所の確保、包括外来の内容に関しては詳細を詰めていく必要があると各委員より問題提起がなされた。これを受け、今後成人における包括外来実施に向けては、藤井副センター長、山崎委員、池田委員を中心として、これまでの小児科包括外来の関係者らにアドバイスを求めつつ、体制整備を始めることとなった。

3. 本運営委員会の定期開催について

藤井副センター長より、年2～3回の頻度での定期開催の提案がなされた。木村委員より、本院における会議は協議事項を伴わない場合、メール稟議を実施すれば会議を実施したとみなされる事、働き方改革に伴い時間内での委員招集にて会議開催が難しいという事情もあるので、本運営委員会においてもメール稟議でよいのではないかと提案があった。それに関して出席した委員からの異論はなく、協議事項がない場合はメール稟議で運営会議を開催したとみなす方針とした。

4. 血友病診療センター運営委員会における事務員選定について

山崎委員より、今後のセンター運営に関する事務についての問題提起があった。先の議事にて本運営委員会の多くがメール稟議となったことから、事務に関連した業務量も多くないため、事務員選定は必要ないのではないかと藤井副センター長および木村委員より発言があり、他委員より異論は出なかった。そのため、引き続き山崎委員が必要時事務を担当し、手が足りない事象が生じれば、西村委員、富岡委員に協力いただくこと

となった。

5. 第1回血友病診療連携委員会中四国ブロック運営協議会について

藤井副センター長より、2019年4月13日（土）13:30～14:30に、広島ガーデンパレスにて第1回血友病診療連携委員会中四国ブロック運営協議会が開催されると報告があった。詳細は後日メールにて回覧することとし、参加希望者は藤井副センター長に連絡するようにも報告された。

6. 退職に伴う後任委員の選定について

山崎委員より、本年度で退職される藤田委員、河江委員の紹介があった。藤田委員の後任は藤井薬剤師を、河江委員の後任は岩城理学療法士を検討していると提案がなされ、他委員より承認が得られた。

その他

1. 次回の委員会は、平成31年6月に開催する予定とした。メール稟議を基本とするが、協議を要する場合は改めて日時・場所などを報告する方針とした。

以上